

若手研究者と科研費改革

樋口富彦

平成30年度新規採択分より新しい科研費システムがスタートする¹。「挑戦的研究」（前「挑戦的萌芽研究」）は、先行して29年度から新区分で審査がなされたが、審査区分の変更が我々研究者にとってどんな影響があるのか、実際に始まってみないとわからないところは多い。詳しい変更点は文部科学省の発表した資料を参照頂きたいが^{2,3}、若手研究者にとっては今回の科研費改革が研究活動に非常に大きく影響することは間違いない。

2点の大きな変更が発表されているが、まず一つは若手の定義が変わることである。育児休業などは考慮されるようだが、学位取得後8年未満の研究者に若手研究への応募が認められるようになる。これまでは、39歳以下が若手研究者の定義であったので、学位取得8年を過ぎた35歳あたり（例えば27歳で学位を取得）から39歳の年齢層の研究者は科研費システム上若手研究者ではなくなり、必然的に基盤研究や挑戦的研究に応募することになる。若手研究はもともと2回の獲得制限を設けていたのだから、敢えて学位取得後年数の制限をかけなくてもと感じる30代後半の研究者は多いだろう。実際、著者と同世代の研究者がその対象となり、制度変更によって基盤研究への移行を早められた知人も少なくない。一方、新制度で若手に分類される研究者にとっては好機と言える。第5期科学技術基本計画において科研費の新規採択率の目標が30%と設定されたことに沿ってか⁴、「若手研究」の採択率も30%超とすることで若手研究者

をサポートする制度になるようだ⁵。競争相手が限定され、過去の実績にも大きく差がでないであろうことから、学位取得間もない若手研究者にも科研費獲得の機会が広がるのではないだろうか。充足率の向上も明記されていることから、獲得時には大きな計画変更は必要なく円滑な研究実施が期待できる。また、平成29年度から「若手研究（B）」における独立基盤形成支援が試行され、研究室を構える若手研究者に研究基盤整備のための追加支援を受けられることになったが、支援対象者の要件が大学又は大学共同利用機関法人に所属し、准教授以上の職位に就いて2年以内の者となっている。この条件でどの程度の応募数があるのか、支援制度として成立するのかはこれから注視する必要があるだろう。

そして、もう1点の変更は「若手研究（A）」の新規採択が廃止となり、「基盤研究」に統合されることである。「若手研究（A）」を獲得できる若手研究者（39歳以下）は、実績的にも「基盤研究（B）」等を獲得可能で、現状でも他の世代の研究者と十分に競っている状況であるからということだ。著者の研究分野で過去の「基盤研究（B）」の採択課題を見てみると、分野では著名な研究者が代表者となっている課題が並んでおり⁶、これからはそれらの課題と競合することを考えなければならない。3年程度の経過措置があり、「基盤研究（B）」の審査において、若手研究者を優先的に採択する仕組みを導入するとされている。こちらの若手研究者にはこれまでの39歳以下の定義を採用するようである。

「特設分野研究」は、申請時の重複制限にかからないこともあり、これまでに多くの若手研究者も応募し研究費を獲得した課目だが、「基盤研究（B・C）」の中での新規分野の設定は平成30

引用・参考資料

- 1 文部科学省、平成30年度科学研究費助成事業科研費公募要領、
http://www.mext.go.jp/component/a_menu/science/detail/_icsFiles/afiedfile/2017/09/14/1394562_01.pdf
- 2 文部科学省、科研費改革の動向、
http://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/1362786.htm
- 3 文部科学省、科研費改革関連FAQ、
http://www.mext.go.jp/component/a_menu/science/detail/_icsFiles/afiedfile/2017/09/25/1394374_03_1.pdf
- 4 内閣府、第5期科学技術基本計画、
<http://www8.cao.go.jp/cstp/kihonkeikaku/5honbun.pdf>
- 5 文部科学省、科研費による挑戦的な研究に対する支援強化について、
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/037/houkoku/1381248.htm
- 6 国立情報学研究所、KAKEN: 科学研究費助成事業データベース、
<https://kaken.nii.ac.jp/index/>
- 7 文部科学省、平成29年度「挑戦的研究」応募・採択状況、
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/041/shiryo/_icsFiles/afiedfile/2017/08/18/1393813_12.pdf
- 8 文部科学省、科研費改革に関する作業部会関係資料、
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/041/shiryo/_icsFiles/afiedfile/2017/08/18/1393813_02.pdf